

ながえ ゆうすけ

長江 有祐

プロフィール

【生年月日】 1985年7月19日

【出身】 岐阜県多治見市

【趣味】 旅行・パワースポット巡り・読書・トレーニング

スポーツ観戦・食べ歩き・コーヒー

【特技】 人前で熱く語ること・ラグビー



【所属】株式会社 SBS

経歴

中学校ではバスケットボール部に所属。高校でラグビーに会う。始めた理由は「このままだと夏休みが暇になるから」。3年時に愛知県の選抜チームに選出。京都産業大学に入学後、1年生から公式戦全試合に出場。2006年度の大学選手権では全国ベスト4に進出。2007年にU21、U23日本代表に選出。

2008年、リコーブラックラムズに加入。会社員とラグビーの両立がスタート。2010年、プロ選手に転向。日本A代表に召集されヨーロッパ遠征。プロ選手としての活動だけでなく、日本大学通信教育部に入学。投資家としての活動もスタート。

2012年、日本代表に選出されデビュー。エディー・ジョーンズ HCに「国際レベルで一番小さいプロップ」と言われる。2015年、ラグビーワールドカップ2015のバックアップメンバーに選出される。

2018年3月、株式会社SBSを設立。2020年2月、International Rugby Academy of New Zealand (IRANZ)にてコーチング・クラブチーム運営などを学ぶ。2021年2月、一般社団法人スクラムを設立。中部大学ラグビー部との連携が決まる。2021年4月、愛知県春日井市を拠点にしたラグビー組織「春日井シティウォリアーズ」の活動をスタート。全国各地で出張アカデミーを開催。2021年12月、愛知県春日井市を拠点にした女子ラグビーのトップチーム「春日井シティバルキリーズ」の設立を発表。

現在は現役選手を続けながら、中部大学ラグビー部で監督を務める。代表を務める株式会社SBSと一般社団法人スクラムを通してスポーツで世の中に貢献する循環型の組織を学校・地域・企業と連携し運営。

子ども向けラグビーアカデミーの設立、女性が「ラグビーでも社会でも活躍できる」為に女子ラグビーチームを設立。今までにないスポーツの形を生み出し、関わるすべての人が笑顔になる環境を皆で創っている。

出演実績

【テレビ】 NHK 『ナビゲーション』

【ラジオ】 ラジオ NIKKEI 第1 『藤島大の楯円球に見る夢』

【講演会／講演テーマ】 『誰も進んでいない道』 『ラグビー×夢×SDGs』 『挑戦する』

【著書】 『夢を仕事にする方法2』 週刊大阪日日新聞